

**春の叙勲・褒章の伝達**

5月15日(月)、揖斐川町役場公室で春の叙勲・褒章の伝達が行われました。

瑞宝単光章を受章された、小寺正則さんは、昭和46年に入団し、約44年の長きにわたり、地域住民の生命財産を守り、消防団発展のため、献身的に尽くされた功績が認められました。

また、藍綬褒章を受章された、野原徹さんは、昭和61年に入団し、分団長、副団長を歴任し、平成28年度から消防団長として地域の安全安心のために尽力している功績が認められました。

お二方とも、受章おめでとございます。



▲小寺正則さん(写真左)と野原徹さん(写真右)

**岐阜県各界功労者表彰受賞**

岐阜県の発展や県民の福祉の増進に功績のあった方々を表彰する岐阜県各界功労者表彰式が5月16日(火)、ぎふ清流文化プラザ(岐阜市)で行われ、92人と6団体が表彰を受けました。

揖斐川町からは市町村行政の分野で坪井重憲さん(胥水)、健康衛生の分野で小林収さん(黒田)、産業経済の分野で石原潤一郎さん(三輪)がそれぞれ受賞されました。

坪井さんは、揖斐川町議会議員として、17年以上の長きにわたる議会議員としての功績が認められ今回の受賞となりました。

なお、坪井重憲さんは平成29年5月28日にご逝去されました。心からご冥福をお祈りします。



▲坪井 重憲さん



療、保健、福祉の向上についての功績が認められ、今回の受賞となりました。



▲小林 収さん

石原さんは、18年の長きにわたり揖斐川中部漁業協同組合代表理事組合長などの役員を務め、5年前からは岐阜県漁業協同組合連合会の役員を務められ、水産業の発展、漁業環境の保全など功績を認められ今回の受賞となりました。



▲石原 潤一郎さん

また、小林さんは16年の長きにわたり揖斐郡医師会会長を務められ、郡内の医療機関の連携強化と地域の医

ます。お三方とも、受賞おめでとございます。

**総務省岐阜行政評価事務所長感謝状の贈呈**

行政相談委員の中島義美さん(小津)が、平成29年5月18日に開催された行政相談委員全体会議において、総務省岐阜行政評価事務所長より感謝状が授与されました。

中島さんは、平成23年から行政相談委員として活躍されており、行政への要望や苦情の解決に尽力されてきました。



▲感謝状の贈呈を受ける中島義美さん(写真左)

## 第12回揖斐川町消防操法大会

### 日頃の訓練の成果を披露

5月28日(日)、揖斐川町市場グラウンドで、第12回揖斐川町消防操法大会が開催されました。消防技術の向上を目的としたこの大会には、町内の消防団から小型ポンプの部26チーム、ポンプ車の部18チームが参加しました。

動作の正確さやスピードを競う消防操法では、日頃の訓練やチームワークが試されます。

郡大会への出場権がかかったこの大会、どのチームも白熱した操法を披露しました。

出場隊の皆さん、お疲れ様でした。大会の結果は次のとおりです。

#### 《小型ポンプの部》

- 優勝 小島分団 第3班
- 準優勝 大和分団 第1班
- 3位 小島分団 第2班
- 4位 大深分団 第2班
- 5位 北方分団 第2班
- 6位 揖斐分団 第2班

#### 《ポンプ車の部》

- 優勝 揖斐分団 第1班
- 準優勝 大和分団 第2班
- 3位 名礼分団 第1班
- 4位 北方分団 第1班
- 5位 徳積分団 第1班
- 6位 怪永分団 第2班



▲ポンプ車の部優勝 揖斐分団第1班



▲小型ポンプの部優勝 小島分団第3班

### 総務省中部管区行政評価局長 および行政相談委員が表敬訪問

5月29日(月)に行政相談委員の活動および町における活動の支援に對し、総務省中部管区行政評価局長の炭田氏が行政相談委員の皆さんとともに富田町長を表敬訪問されました。

町長は、町民の皆さんの行政への関心が高まっている中、委員の皆さんの活躍が行政サービス向上につながっていることと感謝の意を示され、今後町民の皆さんとの橋渡し役としてご活躍いただきたいと話されました。

委員の皆さんは、行政相談をもっと身近に感じてもらい、気軽に相談いただきたいと意気込みを語られました。



▲炭田局長(左から3人目)と行政相談委員の龍瀬忠彦さん(左から4人目)、宗宮正道さん(右から3人目)、中島義美さん(右から2人目)、小寺繁さん(左から2人目)

### 民生児童委員協議会総会 が開催されました

5月29日(月)、揖斐川町役場で平成29年度民生児童委員協議会総会が行われました。

本年は、民生委員制度創設100周年にあたり、大きな節目を迎え、住民の福祉課題、生活課題の把握に一層努め、民生の安定に寄与するよう年間の活動計画が決定されました。

来賓には町長を迎え、63人の民生児童委員が参加されました。

総会後には、研修会として、町民俗資料館の前館長 高橋宏之氏(上南方)を講師に招き、「民の父母に想う」と題して、徳山や坂内の古き良き助け合いの時代を当時の資料により振り返りました。



▲民生児童委員の皆さん

**お茶摘み体験&  
お茶工場見学**

5月8日(月)、揖斐川町桂の桂茶生産組合の茶園で小学生と幼児園児によるお茶摘み体験が行われました。

茶摘みを体験したのは、揖斐小学校、大和小学校、いび幼児園、やまと・きたがた幼児園の生徒と園児約100人です。

地場産業に興味を持ってもらい、郷土の特産品について学んでもらうために、毎年春の一番茶の時期に行っています。

お茶摘みのあとには工場を見学し、組合の職員からいび茶がどのように生産されるのか説明を受けました。



▲お茶摘みに挑戦

**安心な暮らしをみんなで支える  
まちづくりシンポジウム**

5月14日(日)、地域交流センター「はなもも」でいびがわ健康福祉フェア2017が開催されました。

健康や福祉に関する各種団体を中心に47の団体が参加し、活動紹介や作品展示、健康相談コーナーなどが設けられました。

また、この日は、「安心な暮らしをみんな支え合うまちづくり」をテーマに基調講演と先進事例発表が行われました。基調講演を行った公益財団法人さわやか福祉財団の清水肇子(しみずしほこ)理事長は、「地域みんなでつくる住民主体の助け合い活動のネットワークが不可欠です」と話し、会場に訪れた参加者はメモをとりながら真剣に耳を傾けていました。



▲清水肇子氏による基調講演

**第38回カヌー  
東海ブロック大会**

5月20日(土)、21日(日)の2日間、朝鳥公園前の揖斐川特設カヌー競技場で国体東海ブロック大会が開催されました。

今秋開催される愛媛国体カヌー競技の東海地区予選を兼ねた本大会は、新たにカナディアン(片漕ぎ)競技を種目に加え、揖斐川チャレンジ2017カヌースラローム・ワイルドウォーター競技会も併せて行われました。

両日とも好天に恵まれ、五輪出場経験者を含む選手達は日頃の練習の成果を競い合い、男女ともに岐阜県の選手が第1位を獲得、愛媛国体への切符を手に入れました。

9月には同揖斐川会場でジャパンカップの開催が予定されており、再び迫力ある勇姿を魅せてくれることを期待しています。



▲カヌースラローム競技の様子

**スポーツ少年団  
交流大会開催**

5月20日(土)健康広場アリーナで第40回揖斐川町スポーツ少年団交流大会および清掃奉仕活動が行われました。

交流大会ではかけっこ玉入れや団対抗の大縄跳びなどが行われ、子ども、大人を問わず参加者全員が仲良く交流を深め、チームワークを競い合いました。

交流大会後の清掃奉仕活動では、競技で使用したいびがわアリーナ内の清掃活動が行われ、日ごろ利用される多くの町民の皆さんが気持ちよく施設を利用できるよう、フロアのぞうきん掛けや窓ガラス拭きを行いました。

揖斐川町スポーツ少年団では、スポーツを通して心と体を鍛えたい子どもを募集しています。また揖斐川町の子どもの健全育成に協力していただけた指導者も募集しています。



▲団対抗大縄跳びの様子